

YEG通信

新発田商工会議所青年部 HP <http://www.shibatate-cci.or.jp/yeg>

雑煮合戦を彩る作品募集!!

第五回雑煮合戦開催に伴い、以下の作品を募集いたします。

- ① 子供お絵かき…小学6年生以下のお子様を対象に、雑煮や正月をテーマにした作品を募集します。(A3用紙サイズ) 応募頂いたお子様には雑煮合戦用お餅を差し上げます。
- ② 川柳・俳句…雑煮や正月をモチーフにし、季節感やユーモアのある川柳・俳句を募集します。
- ③ 写真の募集…我が家の正月の風景・我が家の雑煮の写真や、雑煮合戦の様子の写真を募集します。(サイズは不問)

平成21年1月5日(日)までに(雑煮合戦の様子の写真は随時)ご送付ください。

送付・問合せ先

新発田市中央町4-10-10
新発田商工会議所青年部まで
Tel 0254-22-2757 Fax 0254-23-5885

なお、川柳・俳句、正月や雑煮の写真は、電子メール yeg@shibatate-cci.or.jp でも受付可能です。

送付頂いた作品は、平成21年1月6日(火)～1月20日(火)まで、中央町まちの駅にて展示し、随時YEG通信にて掲載させていただきます。作品の返却はいたしませんのでご了承ください。

先月のYEG通信や、會長のひとり言にも書かれていました。十一月二日(日)に長野県下諏訪YEG主催の「下諏訪うまいもん市」に、新発田YEGから十名参加してまいりました。今回で三回目を向かえ、場所も以前の諏訪大社入り口付近ではなく、諏訪大社から少し離れた場所にて開催されました。前日の十一月一日(土)に、仕込みを午後五時半から十数名で行いました。仕込み中には、十一月二十九日(土)、三十日(日)に朱鷺メッセにて開催

された「新湯うまさぎっしり博く(もちろん、しばた雑煮を出店!)」に参加するための事前取材ということで、新湯WEEK!の方が来られて雑煮に使用する食材や、完成品(雑煮二杯)の写真を撮っていました。仕込みが終わり、材料や道具を車に載せ、二日の当日は朝四時に出発し、長野県下諏訪町の会場には八時頃に到着し、他の出店者の方は準備をされていましたので、私達も早速準備(物販と雑煮)に取り掛かりました。午前十時になり、セ

レモニーが始まり、私達のブースの前には二年連続B級グルメ一位の富士宮焼きそば、車ごとお店になるラーメンやクレープなどの強豪がいる中、雑煮が売れるのかと不安でしたが、販売し始めると、転動で新発田から下諏訪に移られた方や、結婚して下諏訪に嫁いだ方などから食べて頂き、美味しい・懐かしい味と喜ばれていました。

また、長野の地元の方は塩引き鮭が入っているのが珍しいと言われましたが、最後には美味しかったですよ!と笑顔で言われ、私達は大変嬉しく思いました。



下諏訪町木遣保存会のみなさん

下諏訪うまいもん市終了後は、下諏訪YEGのメンバーと、有意義な交流会を行い、木遣り保存会の方も来年一月十一日(日)に開催される、雑煮合戦に来て頂けるのと事にもなりそうです。どうぞお楽しみに!

初雪も終わり、雑煮の美味しい季節、本格的な冬の到来です。市民の皆様雪への備えはお済みでしょうか?

我々新発田商工会議所青年部の事業として、毎年「城下町しばた全国雑煮合戦」を行っておりますが、このイベントを成功させることが青年部の目的ではなく、この雑煮というアイテムを使って、新発田を日本一の雑煮の街として、全国に対して発信していくことで地域おこしに繋げ、商工振興に寄与したいとの思いで、メンバー一丸となつてがんばっております。

雑煮というアイテムは、季節感が強すぎるのなかなか市内の料理屋さんやご飯屋さんのメニューに載せていただけない状態にあるようです。そこで、雑煮合戦に参戦する予定の方をはじめ、参戦できない飲食店の方も、我々の活動に賛同していただける方々(メニューに載せていただける方)は、青年部の事務局まで一報ください。レシピや、雑煮合戦の過去のデータなどもできるだけ公開し、いろいろな面から相談にのります。皆で雑煮の街しばたを盛り上げていきましょう。

